ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

Press Release

函館公共職業安定所　発表
令和８年 10 月 30 日（金）

担当
函館公共職業安定所
所　　長　　中川　美枝
雇用開発部長　　成田　将之
産業雇用情報官　　松田　秀法
電話（0138）88-1317

令和８年９月の雇用失業情勢

Ⅰ　概　　要

函館公共職業安定所（ハローワーク函館）では、求人・求職等の状況をとりまとめ、月間有効求人倍率などの指標を作成し、雇用失業情勢として毎月公表しています。

令和８年９月の有効求人倍率（常用計）は 0.78 倍と前年同月（0.77 倍）を 0.01 ポイント上回りました。この結果 14 か月ぶりに前年同月を上回りました。

新規求人倍率は 1.40 倍となり、前年同月（1.44 倍）を 0.04 ポイント下回りました。

月間有効求人数は 4,873 人となり、前年同月（5,158 人）と比較すると 5.5%減（▲285 人）となりました。

月間有効求職者数は 6,225 人となり、前年同月（6,686 人）と比較すると 6.9%減（▲461 人）となりました。

Ⅱ　新規求人の動向

９月の新規求人数は 1,744 人となり、前年同月（1,730 人）と比較すると、0.8%増（+14 人）となりました。（**雇用ニュースはこだて３ｐ参照**）

これを産業別に見ると、「卸売業、小売業」305 人（対前年同月比+102.0%、+154 人、２か月連続）、「建設業」272 人（同+24.8%、+54 人、２か月連続）、「製造業」171 人（同+29.5%、+39 人、２か月ぶり）などで増加となりました。

一方、「宿泊業、飲食サービス業」159 人（対前年同月比▲57.9%、▲219 人、２か月連続）、「生活関連サービス業、娯楽業」16 人（同▲72.4%、▲42 人、５ヶ月連続）、「情報通信業」36 人（同▲36.8%、▲21 人、２か月ぶり）、などで減少となりました。

Ⅲ　新規求職者の動向

9月の新規求職申込件数は1,244人となり、前年同月（1,205人）と比較すると、3.2%増加（+39人）となりました。（雇用ニュース５ｐ参照）

（男女構成）

男性541人（対前年同月比+2.9%、15人）、女性703人（同+3.5%、+24人）となりました。

（年齢別状況）

10の年齢区分のうち、前年同月と比べて増加したものは「25～29歳」「40～44歳」「45～49歳」「55～59歳」「60～64歳」の5区分となりました。

一方、「24歳以下」「30～34歳」「50～54歳」「65歳以上」の4区分においては減少となりました。

「35～39歳」の1区分は増減が無しとなりました。

（求職申込時の状況）

在職者は332人（対前年同月比+13.3%、+39人）、離職者784人（同+1.6%、+12人）となり、離職者のうち事業主都合離職者145人（同▲1.4%、▲2人）、自己都合離職者602人（同+2.9%、+17人）となりました。無業者は128人（同▲8.6%、▲12人）となりました。

Ⅳ　就職の状況

9月の就職件数は279件となり、前年同月（288件）と比較すると▲3.1%減（▲9件）となりました。

これを雇用形態別にみると、フルタイムは181件（対前年同月比0.0%、±0件）となり、パートタイムは98件（同▲8.4%、▲9件）となりました。

問い合わせ先
函館公共職業安定所
企画調整部門
TEL：0138-88-1317